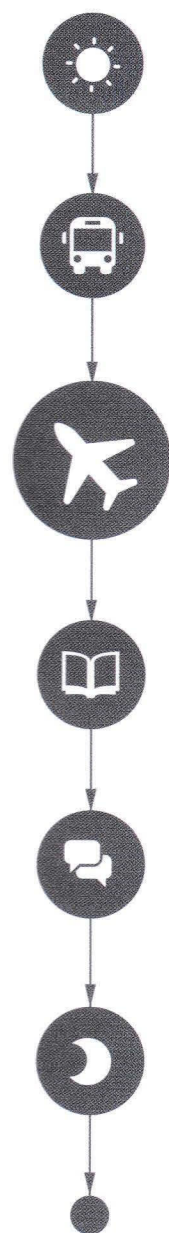


TORAIZのコンサルタント-スケジュール管理

Schedule Management

忙しい社会人でも、
隙間時間を活用して学習時間を確保。



point 1 | 隙間時間を活用

通勤時間、お昼休み、お風呂の時間など、隙間時間を利用して学習スケジュールを組むことで、忙しい社会人でも学習時間を確保することができます。移動時間の長い出張などは、逆に英語学習のチャンスです。

point 2 | 短時間だから集中力が続く

人間の集中力がもつのは長くても90分程度といわれています。1回の学習時間は短くても力をつけていくことができます。そうすることで、それぞれの学習の集中力を高めています。1回の時間が短いことで、気持的にも学習に取り組みやすくなります。

point 3 | 聞ける時にとにかく聞く

学習スケジュールになくても、ちょっとした移動時間、空き時間など、英語が聞ける時間を見つけできるだけ英語を聞くようにします。そうすることで英語力の上達につながることはもちろん、忙しくて学習できなかった場合のカバーにもなります。

point 4 | 週の学習時間の調整

1週間のうち1日は、調整日として設定します。急な出張や、体調不良などで学習時間が確保できなかった時は調整日を使って週20時間の学習を維持していきます。

出張が多く、学習時間を確保できないかもしれない

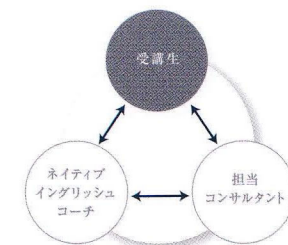


出張は、移動時間や待ち時間などがあり英語学習のチャンスです。飛行機やタクシーの中など移動時間を使ってしっかり勉強できるので、普段よりも多く勉強時間ととれることもあります。もしもイレギュラーなスケジュールで学習時間の確保ができないかも…と思った際には、事前に担当コンサルタントにご相談ください。学習時間確保のアドバイスをいたします。

1日3時間の勉強！
ちゃんと続けられるか心配



最初は大変だと思います。しかしTORAIZでは無理に学習時間を確保しません。これまでの生活の中の「隙間時間」や「学習と両立できる時間」を活用します。習慣とすることで持続的な英語学習ができるようになります。そしてもちろん担当コンサルタントが日々しっかりとサポートをいたしますので、一緒に頑張っていくことができます。



学習計画例

